

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	エステ理論
年度	2025年度	授業内容	エステ理論
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	通年	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	河野・林

■授業・科目情報

到達目標	技術・理論に関わる知識を質問・解答形式で説明できるようにする 世界レベルのライセンスであるCIDESCOの取得を目指し、知識・技術の理解を深める
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 理論編ⅠⅡⅢ 四択問題テキスト、質疑応答テキスト
授業計画	<p>1-2 エステティック概論 3 関連法規 4-5 衛生管理 6 サロン経営学 7 接客マナー 8 皮膚科学・解剖生理学 復習 9-10 電気学</p> <p>11 救急法 12-21 CIDESCO筆記試験対策(各科目復習をし理解を深める) 22-31 CIDESCO実技試験質疑応答対策 (理論を自分の言葉で説明できるようにする) 32-48 CIDESCO試験対策 49-50 マーケティング学 エステティック業界の市場動向</p>
授業の進め方	テキストに沿って行い、レベルに合わせて進める
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	CIDESCOの資格を持つ講師がエステサロンの現場での経験をふまえ、理論、技術の指導を行う

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	皮膚科学
年度	2025年度	授業内容	皮膚科学
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	河野

■授業・科目情報

到達目標	皮膚の構造や役割を理解し、施術・カウンセリングにつなげていく
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I
授業計画	<p>1-3 皮膚の構造について 皮膚とは(皮膚の表面・断面) 表皮の細胞の構成成分・特徴や働き 角化作用(ターンオーバー)とは</p> <p>4-5 真皮の細胞の構成成分・特徴や働き</p> <p>6-7 皮下組織の構成成分・特徴や働き</p> <p>8-10 皮膚の働きについて 紫外線と皮膚の関わり 皮膚の水分保持について</p> <p>11-12 皮膚の付属器官 汗腺 - エクリン腺 アポクリン腺 皮脂腺</p> <p>13 感覚器としての皮膚の働き 受容器について(触圧温冷痛) 皮膚と免疫 - ランゲルハンス細胞の働き</p>
授業の進め方	教科書、テキストに沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	病理学
その他	CIDESCO資格を持つ講師が皮膚の構造、役割を理解させ、現場での肌トラブルへの対応方法を指導する

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	皮膚科学
年度	2025年度	授業内容	病理学
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	外部

■授業・科目情報

到達目標	皮膚の病気の知識をつけ、原因・症状を理解する
教科書	病理学テキスト
授業計画	1 皮膚疾患の要因、原発疹と続発疹 2-3 皮膚疾患の種類 ・色素異常 ・角化異常 ・皮脂分泌、発汗異常 ・血液循環、血管の異常 ・病原微生物 ・その他
授業の進め方	テキストに沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	皮膚科学
その他	CIDESCO資格を持つ講師が皮膚の病変について理解させる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	生理学
年度	2025年度	授業内容	解剖生理学
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	河野

■授業・科目情報

到達目標	身体の構造・機能を理解する
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I
授業計画	1-2 身体の基本について(細胞、組織、器官、身体の構成物質について) 3 骨格系について(骨格の構成、骨の構造と機能) 4 筋系について(筋肉の構成、筋肉の構造と機能) 5-7 神経系について(神経系の種類と構造と機能) 8-9 内分泌系について (ホルモン分泌の仕組み、ホルモンの種類と機能) 10 呼吸器系について(呼吸器の構造と機能) 11 循環器系について(循環器の構造と機能) 12 消化器系について(消化器の構造と機能) 13 泌尿器系について(泌尿器の構造と機能) 14 生殖器系について(生殖器の構造と機能) 15 生命の成り立ちについて 16 ホメオスタシスについて 17 ストレスについて 18-20 復習
授業の進め方	教科書・テキストに沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	運動生理学
その他	CIDESCO資格を持つ講師が身体の構造、働きについて理解させる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	生理学
年度	2025年度	授業内容	運動生理学
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	林

■授業・科目情報

到達目標	運動と身体構造のかかわりを理解する
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅱ
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1 運動生理学とは 運動の必要性・効果2 筋収縮のエネルギー 筋疲労と超回復3 運動とアンチエイジング 筋肉・骨・関節と老化 メタボリックシンドローム4 ストレスと運動 運動と代謝 運動プログラム
授業の進め方	教科書に沿って行う
成績評価方法	関連科目にて評価
関連科目	解剖生理学
その他	エステサロン実務経験のある講師が実践で使えるストレッチや運動法を実技もふまえながら指導する

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	化粧品学
年度	2025年度	授業内容	化粧品学
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	林

■授業・科目情報

到達目標	化粧品の種類や構成成分、働きについて理解する
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅱ
授業計画	1 化粧品とは 化粧品・医薬品・医薬部外品について 2 フェイシャル化粧品の目的と働き 3 ボディ化粧品の目的と働き 4 メイクアップ・ネイル・ヘアケア化粧品の目的と働き 5-6 化粧品原料について
授業の進め方	教科書に沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	化学
その他	エステサロン実務経験のある講師が一般的な化粧品からエステ用剤など現場で使用する化粧品について指導する

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	化粧品学
年度	2025年度	授業内容	化学
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	外部

■授業・科目情報

到達目標	化学の基礎を学び、物体の構造について理解する
教科書	化学テキスト
授業計画	1 物質の定義・変化について 2 元素の定義・変化について 3 原子の定義・構造について 4 有機・無機について 5 有機・無機について 6ー7 物質について(主に化粧品)
授業の進め方	教科書・テキストに沿って行う
成績評価方法	関連科目にて評価
関連科目	化粧品学
その他	様々な現場で講義をしてきた講師が化学の知識を理解させる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	栄養学
年度	2025年度	授業内容	栄養学
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	河野

■授業・科目情報

到達目標	栄養について理解し、カウンセリング・アドバイスにつながる知識を得る
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅱ
授業計画	1-4 栄養学の基礎(栄養素の種類と役割) 5 栄養価について 6 代謝量について 7 食物摂取について 8 栄養学から見た食品について 9-10 健康と栄養について 11-12 健康と栄養について
授業の進め方	教科書・テキストに沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	栄養士の資格を持つ講師が食事の重要性や健康的な食生活についてお客様にアドバイスできるよう指導する

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	カウンセリング
年度	2025年度	授業内容	肌トラブル・ボディトラブル
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	林

■授業・科目情報

到達目標	カウンセリングに必要なトラブルの知識を深める
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I
授業計画	1-4 肌トラブルの原因について 5-7 肌トラブルと皮膚との関わりについて 8-11 肌トラブル別対処法 12-13 ボディトラブルの原因と対処法
授業の進め方	教科書に沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	カウンセリング、サロン対応カウンセリング
その他	サロン実務経験のある講師がトラブル別に原因や対処法を理解させ、カウンセリングでお客様に説明ができるよう指導する

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	カウンセリング
年度	2025年度	授業内容	カウンセリング
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	林

■授業・科目情報

到達目標	フェイシャル・ボディのカウンセリングを行い、トリートメントプランを作成する
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅱ
授業計画	1-2 カウンセリングとは 3-4 カウンセリングシートの記入方法・目的 5-6 肌分析の方法 7-8 プランの選択方法 9-11 ホームケアアドバイス 11-12 トラブル別ケースワーク 13-16 相モデルでカウンセリング
授業の進め方	教科書に沿って行う
成績評価方法	関連科目にて評価
関連科目	肌トラブル・ボディトラブル、サロン対応カウンセリング
その他	エステサロンで様々な年代のお客様に接客してきた講師がカウンセリングの進め方、トリートメントの組み立て方などを指導する

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	カウンセリング
年度	2025年度	授業内容	サロン対応カウンセリング
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	2,3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	河野

■授業・科目情報

到達目標	サロンでの実践的なカウンセリングやホームケアアドバイスについて学ぶ
教科書	なし
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1 実践に近いカウンセリングシートを使用し、カウンセリング理論の復習2 ホームケアの重要性について3 ケースワーク(フェイシャル)4 ケースワーク(ボディ)5-6 商品販売について(顧客心理や説明方法、POP作り)7-8 サロンマネジメントについて9-10 サロン対応実習結果のまとめ作成
授業の進め方	カウンセリングシートやケースワークを行い進める
成績評価方法	関連科目にて評価
関連科目	肌トラブル・ボディトラブル、カウンセリング
その他	エステサロンで様々な年代のお客様に接客してきた講師がカウンセリングの進め方、トリートメントの組み立て方などを指導する。またサロンでのPOP作りやホームケア商品などの提供の仕方など現場で必要な内容を指導する。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	フェイシャル
年度	2025年度	授業内容	フェイシャル
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	通年	授業方法	講義・実習
教員実務経験	○	担当教員名	林・森田

■授業・科目情報

到達目標	フェイシャルに関するクレンジング、マッサージ、機器、パックなどを含む施術の修得
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 技術編 I
授業計画	<p>1 フェイシャル理論 2-4 ラテットにて手順確認 5 相モデル実習の説明・ベッドセッティング・消毒について説明 クレンジング 実習 6-20 クレンジング～マッサージ 実習 21-22 実技試験 23-32 クレンジング～マッサージ～パック 実習 33-34 実技試験 35 応用技術のデモンストレーション 36-38 応用:軽擦法・強擦法の実習 39-41 応用:揉捻法・目元マッサージの実習 42-43 手技組み立て 44 フェイシャル機器理論 45-54 フェイシャル機器実習 55-60 機器を含めたフェイシャルトリートメント</p> <p>61-69 クレンジング～マッサージ～機器～パック 実習 70-79 カウンセリング～機器～マッサージ 80-86 モデルに合わせたトリートメント 実習</p>
授業の進め方	教科書・テキストに沿って行う エステティック協会上級エステティシャン、CIDESCO国際試験に準ずる
成績評価方法	実技試験
関連科目	
その他	エステサロンで様々な年代のお客様に接客してきた講師が、肌状態に合わせたフェイシャルトリートメントを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	ボディ
年度	2025年度	授業内容	ボディ
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	通年	授業方法	講義・実習
教員実務経験	○	担当教員名	林・森田

■授業・科目情報

到達目標	ボディに関するマッサージ、機器、パックなどを含む施術の修得
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 技術編 I
授業計画	1 ボディ理論 2-7 マッサージ基本手技 実習 8-11 マッサージ応用手技 実習 12-13 実技試験 14 ボディ機器理論 15-22 ボディ機器実習 23-32 機器～マッサージ 実習 33-45 カウンセリング～機器～マッサージ 実習
授業の進め方	教科書・テキストに沿って行う エステティック協会上級エステティシャン、CIDESCO国際試験に準ずる
成績評価方法	関連科目にて評価
関連科目	
その他	エステサロンで様々な年代のお客様に接客してきた講師が、肌状態に合わせたボディトリートメントを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	フェイシャル・ボディ
年度	2025年度	授業内容	フェイシャルボディ
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	通年	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	林・森田

■授業・科目情報

到達目標	トータル技術の修得、タイムの管理能力を上げる
教科書	
授業計画	<p>1-4 CIDESCO模擬実習 4-16 クレンジング～Fマッサージ～F機器～パック～Bマッサージ 実習 17-18 実技試験</p> <p>19-24 カウンセリング・機器・脱毛を加えて一通りの流れを行う 25-34 モデルに合わせたトリートメント 35-36 実技試験 37-58 CIDESCO国際試験に合わせたトリートメント</p>
授業の進め方	エステティック協会上級エステティシャン・CIDESCO国際試験実技試験に準ずる
成績評価方法	実技試験
関連科目	
その他	エステサロンで様々な年代のお客様に接客してきた講師が、モデルに合わせたトリートメントを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	ネイル
年度	2025年度	授業内容	ネイル
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	講義・実習
教員実務経験	○	担当教員名	細見・林・森田

■授業・科目情報

到達目標	ネイルケア・カラーリング・アートの修得
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 技術編Ⅱ
授業計画	<p>1 ネイル理論 2 セッティング説明 ファイリング 3-9 ファイリング～カラーリング 10-12 ポリッシュオフ～カラーリング 13-14 実技試験 15-20 ジェルネイル理論 プレパレーション～アート実習</p> <p>21-23 ポリッシュオフ～カラーリング 24-25 ペディキュア</p>
授業の進め方	教科書、ネイル検定内容に準ずる
成績評価方法	実技試験
関連科目	
その他	ネイルサロンでの実務経験のある講師がネイルケアの基礎を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	メイク
年度	2025年度	授業内容	メイク
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	萬川・林・森田

■授業・科目情報

到達目標	メイク技術の修得
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学 技術編Ⅱ
授業計画	<p>1 メイクの目的・流れ説明、テーブルセッティング</p> <p>2-5 ベースメイク</p> <p>6 チーク</p> <p>7 アイブロウ</p> <p>8-9 アイメイク</p> <p>10 リップ</p> <p>11-15 フルメイク(タイムどり)</p> <p>16-17 実技試験</p> <p>18-22 モデルに合わせたフルメイク</p>
授業の進め方	教科書に沿って行う
成績評価方法	実技試験
関連科目	
その他	美容部員の経験をもち、JMA認定講師でもある講師がメイクの基礎を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	脱毛
年度	2025年度	授業内容	脱毛
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	講義・実習
教員実務経験	○	担当教員名	林・森田

■授業・科目情報

到達目標	ワックス脱毛技術・知識の習得
教科書	一般社団法人日本エステティック協会 新エステティック学技術編 I
授業計画	<p>1 脱毛理論</p> <p>2-6 ハニーワックス 実習</p> <p>7-8 実技試験</p> <p>9-13 ホットワックス 実習</p>
授業の進め方	教科書に沿って行う エステティック協会上級エステティシャン・CIDESCO国際試験実技試験に準ずる
成績評価方法	実技試験
関連科目	
その他	エステサロンでの脱毛技術の実務経験のある講師が脱毛の基礎を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	アロマセラピー
年度	2025年度	授業内容	アロマセラピー
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	河野

■授業・科目情報

到達目標	アロマの基本知識を学び、アロマトリートメントに必要なカウンセリング・精油の知識を身につけ、実践的なクライアントケアを習得する
教科書	アロマセラピー検定公式テキスト アロマセラピーインストラクター公式テキスト アロマセラピーインストラクター/アロマセラピスト公式テキスト
授業計画	<p>1 アロマセラピーについて 2 アロマセラピーのメカニズム 3-5 精油の基礎知識 6 精油の利用法 7 アロマセラピーと健康・地球環境・法律 8 アロマセラピーの歴史 9-12 解剖生理学 13 タッチング論、ボランティア論 14-15 精油学 16-18 健康学 19 ストレスとメンタルヘルス 20 ホスピタリティとコミュニケーション 21 総復習</p> <p>22-23 CIDESCO国際試験用カウンセリングシートの説明 24-27 精油について(30種類) 28 アロマの禁忌事項・注意事項 29-32 ケースワーク</p>
授業の進め方	テキストに沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	アロマ実習
その他	アロマセラピーの上級資格まで取得した講師が、アロマセラピーの基礎、またブレンド方法などを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	アロマセラピー
年度	2025年度	授業内容	アロマ実習
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	河野

■授業・科目情報

到達目標	アロマトリートメントについて技術を習得する
教科書	アロママッサージテキスト
授業計画	1 ブレンディング、トリートメント流れ説明 2-6 背面マッサージ 7-10 前面マッサージ 11-14 フェイシャルマッサージ 15-20 カウンセリング～マッサージ
授業の進め方	テキストに沿って行う
成績評価方法	実技試験
関連科目	アロマセラピー、ボディ
その他	エステサロンでアロマセラピーを取り入れたトリートメントを行ってきた講師が、モデルの状態に合わせたマッサージ技術を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	サロン対応実習
年度	2025年度	授業内容	サロン対応実習
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	2,3学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	河野

■授業・科目情報

到達目標	サロンでの実践的なカウンセリングから施術、ホームケアアドバイスまでクライアントケア全般について学ぶ
教科書	なし
授業計画	1 現場での時間管理やトリートメントについて 2-10 トラブルに合わせたトリートメント 11-23 応用実習 (リフレクソロジー、バンテージ、ホットストーンなど) 24 外部講習(化粧品メーカー) 25-45 カウンセリング・フェイシャル・ボディ(結果を考えた実習)
授業の進め方	モデルの状態を確認しながら行う
成績評価方法	実技試験
関連科目	フェイシャル・ボディ、応用演習
その他	エステサロンで様々な年代のお客様に接客してきた講師が、モデルに合わせたトリートメントを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	就職対策
年度	2025年度	授業内容	就職対策
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	2,3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	主任・担任

■授業・科目情報

到達目標	就職活動の心得・履歴書の作成について学ぶ
教科書	就職対策テキスト
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1 就職活動の心得 活動方法・手順などについて説明2 履歴書の作成方法について 志望動機・自己PR3 OGセミナー4 自己分析5 OGセミナー
授業の進め方	テキストに沿って行う
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	美容業界で接客の実務経験のある講師が、就職するにあたっての活動方法、心構えなどを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	キャリアアップ
年度	2025年度	授業内容	キャリアアップ
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	通年	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	主任・担任

■授業・科目情報

到達目標	現在の課題や目標を見つけ、将来なりたい自分になれるようにスキルアップを目指す。
教科書	
授業計画	<p>1 オリエンテーション（自己紹介、1学期目標）</p> <p>2-3 レクリエーション</p> <p>4-5 校内コンテスト</p> <p>6 学科テスト</p> <p>7-8 サマーイベント</p> <p>9 1学期振り返り、2学期目標決め</p> <p>10-11 学内コンテスト(芸術祭)</p> <p>12-13 体育祭</p> <p>14-15 ハロウィンイベント</p> <p>16-17 学内コンテスト(芸術祭)</p> <p>18 学科テスト</p> <p>19-20 クリスマスイベント</p> <p>21 2学期振り返り、3学期目標決め</p> <p>22 学科テスト</p> <p>23 3学期、1年間振り返り</p> <p>24-27 専門分野によるセミナー</p> <p>28 2年次目標、1学期目標決め</p> <p>29-30 レクリエーション</p> <p>31-32 校内コンテスト</p> <p>33 学科テスト</p> <p>34-35 サマーイベント</p> <p>36 1学期振り返り、2学期目標決め</p> <p>37-38 学内コンテスト(芸術祭)</p> <p>39-40 体育祭</p> <p>41-42 ハロウィンイベント</p> <p>43-44 学内コンテスト(芸術祭)</p> <p>45-46 クリスマスイベント</p> <p>47 2学期振り返り、3学期目標決め</p> <p>48 学科テスト</p> <p>49 2年間振り返り、</p> <p>50-53 専門分野によるセミナー</p>
授業の進め方	テキスト使用しての講義、ディスカッション
成績評価方法	出席率
関連科目	

その他	美容業界で接客の実務経験のある講師が、目標を見つけ出し、人間力を身につけるサポートをおこなう
-----	--

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	マナー
年度	2025年度	授業内容	ビジネスマナー
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	外部

■授業・科目情報

到達目標	客室乗務員として接客をされてきた講師監修のもと、マナー教育、美しい立ち居振る舞い、挨拶、お辞儀の仕方など接客マナーと心得を身につける
教科書	マナーテキスト
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1 社会におけるマナーとは 自分自身を振り返る2 人間観構築の基本 マナーの体現3 さわやかな身のこなし 場面別ロールプレイ4 就職対策 自己PRと面接動作5 言葉遣い6 顧客心理
授業の進め方	テキストに沿って行う
成績評価方法	出席率
関連科目	サービス接遇
その他	美容業につくにあたり接客に必要な立ち居振る舞いや専門的な知識を、サロン等で接客指導等を行ってきた講師が指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	エステティック学科	授業科目名	マナー
年度	2025年度	授業内容	サービス接遇
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	加藤・金山

■授業・科目情報

到達目標	職業人意識の基礎レベルのサービス接遇実務検定3級 応用レベルのサービス接遇検定2級の知識を身につける
教科書	サービス接遇テキスト
授業計画	<p>1-2 サービススタッフの資質 3-4 対人技能、敬語表現 5-6 実務技能、専門知識 7 総復習 8-10 検定対策</p> <p>11 サービススタッフの資質 12-14 専門知識、一般知識 15 対人技能、実務技能 16 総復習</p>
授業の進め方	テキストに沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	ビジネスマナー
その他	美容業につくにあたり接客に必要な立ち居振る舞いや専門的な知識を、サービス接遇上級資格保持者であり美容業で接客を長年経験してきた講師が指導